



熊本県議会議員

高島和男がゆく

令和元年6月号



平成から令和へ

4月30日、平成最後の日を迎えました。昭和天皇の崩御時と違い、今回は生前譲位とあって列島はお祝いムードに包まれました。また改元直前まで平成の陛下の歩みを振り返る特番が相次ぎました。両陛下の被災地訪問の細やかなお心遣い、国民にかけられる優しいお言葉、映像から伝わる慈愛の姿に感動を覚えます。

私は県立劇場で開催された熊本県奉祝委員会主催の『天皇陛下御即位30年式典』に参列しました。陛下は皇太子時代に4度、即位後に3度、本県を訪問されました。当日は陛下と接する機会があった4人の県民が感謝の言葉を述べられました。中でも皇居での清掃奉仕に2度参加した荒尾市出身で佐賀大3年の伊藤陽奈子さんは、「いずれ教職に就き日本の歴史や伝統、文化や皇室のことを学び、子どもたちに伝えたい」と話されました。説得力のある力強い言葉に心を打たれたのでした。

そして一夜明けた5月1日、新時代がスタートしました。国民の1人として上皇と上皇后が健やかな日々をお過ごしただくよう祈念し、令和の時代が新天皇陛下のもとで『令しく平和に生きる』時が続くことを祈ります。



農林水産副委員長に

5月9日、10日の2日間、臨時議会が招集されました。選挙後初めて全49人の議員が集まりました。本会議場の議席も引退された方、そして新人も加わり随分と移動がありました。席次は当選回数や会派の構成人数で決められます。私は今回最前列から2列目のど真ん中になりました。これまで常に壁際から斜めに見聞きしていましたが、全てが正面の慣れない光景に違和感を覚えます。そして初日は新しい議長、副議長が選出されたのでした。2日目は常任委員会の所属を決めます。県議会には総務、建設、農林水産、教育警察、経済環境厚生、の6つの委員会があります。読んで字の如く、どの委員会も県民生活に欠かせない政策を論議します。私は前期1年毎に4つの委員会を経験させていただきました。そこで今回は未経験の農林水産委員会を希望しましたが、幸い念願も叶い1回目の委員会で副委員長に選出されました。本県農林水産産業の振興のための真剣な議論を交わし、1年間委員長を補佐して円滑な運営を心がけます。



6月議会で登壇します！

6月13日(木) 10時 一般質問をします！

【質問内容】

- ・新時代における地方自治体のあり方
- ・入管法改正について
- ・高齢者の定義等について
- ・その後の化血研について

※ 内容は変更の可能性があります。

高島和男事務所

届けます！あなたの思いを県政に
高島和男サポーター募集中です！

〒862-0962 熊本市南区田迎 2-17-7

TEL.096-288-6004

FAX.096-288-6009

ホームページでは写真付日記を毎日更新！

<http://takashima-kazuo.com>

Facebookもやっています！

